文部科学省
令和５(2023)年度全国学力･学習状況調査の結果について

みよし市教育委員会としての基本的な考え方

全国学力・学習状況調査は、義務教育の機会均等とその水準の維持・向上、教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るために行われました。また、文部科学省は本調査で測れるものは学力の一部であるとしており、地域・学校の序列化や点数を競うためのものではないとしています。各家庭には、市内小中学校の結果について概要をお知らせすることで、学校から配布される学校全体の結果と個票を見比べて、今後のお子様の学習への取組に生かしていただきたいと考えています。

なお、この内容はみよし市のホームページにも掲載しております。

状況をみるにあたって

全国学力・学習状況調査の対象であった市内小学校６年生と中学校３年生全体の状況を、教科に関する調査については、平均正答率について全国公立学校全体の状況との比較から、校種別・教科別に次の３段階で示しています。

「よくできている」「おおむねできている」「努力を要する状況である」

それぞれの教科で、特に優れている内容と課題のある内容の一部を紹介します。

また、質問紙調査の結果については、回答の状況を全国公立学校全体の状況と比較して、特徴的な内容を紹介します。

小学校６年生について

国語	「おおむねできている」 ・目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約することができている。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることに課題がある。 ・図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。
算数	「おおむねできている」 ・示された日常生活の場面を解釈し、小数の加法や乗法を用いて、求め方と答えを式や言葉を用いて記述し、その結果から条件に当てはまるかどうかを判断することがよくできている。 ・一の位が０の二つの２位数について、乗法の計算をすることができている。 ・高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することについて課題がある。

中学３年生について

国語	「おおむねできている」 ・観点を明確にして文章を比較し、表現の効果について考えることがよくできている。 ・歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことがよくできている。 ・文脈に即して漢字を正しく書くことに課題がある。
数学	「よくできている」 ・四分位範囲の意味の理解についてよくできている。 ・目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することがよくできている。 ・ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明することに課題がある。

英語	「よくできている」 ・ある状況を描写する英語を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択することがよくできている。 ・社会的な話題について書かれた英文を読んで要点を捉えることがよくできている。 ・疑問詞を用いた一般動詞の２人称単数過去形の疑問文を正確に書くことに課題がある。

児童生徒質問紙調査について

〈 生活に関する質問について 〉

・小６児童、中３生徒ともに「将来の夢や希望をもっている」と回答した割合が増加している。
・小６児童、中３生徒ともに「人が困っているときに、進んで助ける」と回答した割合が増加している。
・小６児童・中３生徒ともに「外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしたい」と回答した割合は、全国よりも低い。

〈 学習に関する質問について 〉

・小６児童、中３生徒ともに「授業でＰＣ・タブレットなどのＩＣＴ機器を、週３回以上使用した」と回答した割合は、全国と比べて高く、「学習の中でＰＣ・タブレットなどのＩＣＴ機器を使うのは、勉強の役に立つと思う」と回答した割合が増加している。
・中３生徒が「話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した割合が２年連続増加した。
・小６児童・中３生徒ともに「家で自分で計画を立てて勉強している（学校の授業や復習を含む）」と回答した割合は、全国と比べて低い。

〈 質問内容と学力との関係について 〉

・「朝食を食べている」と回答した児童・生徒は、「あまり食べていない」と回答した児童・生徒と比べて、正答率が非常に高い。
・「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う」と回答した児童・生徒は、「楽しいと思わない」と回答した児童・生徒と比べて、正答率が非常に高い。
・「家で、自分で計画を立てて勉強している」と回答した児童・生徒は、「そうではない」と回答した児童・生徒と比べて、正答率が非常に高い。特に、「土日に１日２時間以上勉強する」と回答した生徒は、「そうでない」と回答した生徒に比べ、正答率が非常に高い。
・「読書は好き」と回答した児童・生徒は、「あまり好きではない」と回答した児童・生徒と比べて、正答率が非常に高い。
・「授業では、課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んだ」と回答した児童・生徒は、「当てはまらない」と回答した児童・生徒と比べて、正答率が非常に高い。

結果を活用した市の対策について

本調査の結果は、今後、市教育委員会及び各小・中学校で、調査結果を詳細に分析し、課題を解消するための教育行政の見直しや授業方法及び学校運営の改善に役立てます。

- 各校の結果については、別添の文書のとおりです。
- このことに関するお問い合わせは、下記へお願いします。

【お問い合わせ先】　みよし市教育委員会　学校教育課　　電話:32-8026